

第1回 山形盲学校と上山高等養護学校の併置準備委員会【記録要旨】

- 1 日時 令和2年10月19日（月）13:30～14:30
- 2 場所 県庁1002会議室
- 3 協議

（1）併置する学校の基本理念（案）について

- ◇ 地域と協働する学校
- ◇ 働く力・生活する力を育てる学校
- ◇ 特別支援教育のセンター的機能を担う学校
- ◇ 安心して学べる安全な学校

<主な意見等>

- ・具体的な計画が出されて良かった。基本理念については異議なし。
- ・今回の計画は初めての試みであるが、山形盲学校と上山高等養護学校を併設することで相乗効果が生まれるのではないかと。
- ・障がい配慮し環境を整えることは大切だが、便利過ぎると学びの機会が少なくなる恐れがある。電気を消して教室を出る、水道を止める、片付ける等、必要なことを学んで社会に出ることを願う。
- ・昔も今も山形盲学校の先生方は、児童生徒に健常者と変わらぬ教育をしている。視力や色覚など、様々な見え方への配慮は必要と考える。
- ・山形盲学校は、幼児から大人まで在籍する学校で、見えやすい色や明暗を付けるなど、ユニバーサルカラーに配慮し、点字ブロック等の環境も整えている。中途障がいの大人の方等、家庭から通学する生徒が通学しやすい環境が必要。
- ・山形盲学校と上山高等養護学校が合同で行う行事や交流等が大きなポイント。障がい特性が違うので、何が出来るか、できる所から取り組むことが大切。
- ・今後、文部科学省から特別支援学校の設置基準が示される。上山高等養護学校の施設設備が整い、職業教育が充実することを願う。
- ・自然災害に備え、両校の生徒が安全に避難できる安全対策が必要。
- ・「特別支援学校の校舎等整備計画」に示された内容や、幼児期から成人まで障がいに応じて相談できる場があること等について市町村教育委員会にも周知したい。



提案した4つの基本理念をベースに進めることで、委員全員から賛同をいただく。

（2）校舎改築準備スケジュール（案）について

<主な意見等>

- ・校舎改築準備スケジュールに対する意見、質問はなかった。



具体的な部分は、今後の作業部会で検討するよう事務局が依頼を受ける。